

実技試験曲目一覧

すべてのコース・課程において、実技試験カードに記入した曲目順に演奏すること。
また、ピアノ課程及びピアノ演奏家課程の受験生は、各試験曲の演奏時間を、実技試験カードに記入すること。

ピ ア ノ	
ピアノ課程 ・総合型選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ・学校推薦型選抜B・C ・社会人入学試験Ⅰ期・Ⅱ期 ・外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期 ・帰国子女入学試験	任意の自由曲1曲を演奏すること。(暗譜) ※楽曲により、楽譜のコピー提示を求める場合は、後日直接受験生に連絡する。
ピアノ課程 ・一般選抜 ・大学入学共通テスト 利用選抜 (前期日程・後期日程)	下記のA又はBより任意の1曲と、C. 自由曲1曲の計2曲を演奏すること。(暗譜) A. 下記練習曲集より任意の1曲 Chopin, Clementi, Cramer-Bül low, Czerny, Moscheles, Moszkowski B. 下記曲集より任意の1曲 Bach インヴェンションとシンフォニア、又は平均律曲集第1巻及び第2巻よりフーガのみ。 C. 自由曲1曲 ソナタ、組曲からの抜粋は可。ヴァリエーションの抜粋は不可。 ※暗譜で演奏すること。演奏順序は各自で決定して良い。楽曲の一部省略などはしてはならない。繰り返しはしなくてよい。 ※楽曲により、楽譜のコピー提示を求める場合は、後日直接受験生に連絡する。
ピアノ演奏家課程	下記のA B C計4～5曲を演奏すること。(暗譜) A. 下記練習曲集より任意の2曲 Chopin練習曲集op.10, 25より任意の2曲。 ただし、op.10-3,6 op.25-2,7は除く。 B. 下記曲集より任意の1曲 Bach 平均律曲集第1巻、第2巻より任意の1曲。 ただし、第1巻10番BWV.855は除く。 C. 自由曲1～2曲 ソナタ、組曲からの抜粋は可。ヴァリエーションの抜粋は不可。 ※任意に選んだ楽曲の演奏時間が、曲間を含まずに必ず合計で15分以上となるように選曲し、暗譜で演奏すること。演奏順序は各自で決定して良い。楽曲の一部省略などはしてはならない。繰り返しはしなくてよい。 ※楽曲により、楽譜のコピー提示を求める場合は、後日直接受験生に連絡する。
管 弦 打 楽 器	
管弦打楽器課程	練習曲又は独奏曲より任意の1曲を5分程度以内で演奏すること。 暗譜でなくてよい。 受験上の注意 (注①) 各楽器共、無伴奏で演奏すること。 (注②) 試験曲の楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。 (注③) 各自、楽器を持参すること。 ただし、やむを得ず楽器を持参できない場合には、実技試験カードの楽器借用欄の「要」に○印をつけること。 なお、打楽器の受験生は、各自スティックを持参すること。
管弦打楽器演奏家課程	専攻楽器別課題曲一覧を参照のうえ、演奏すること。 受験上の注意 (注①) 各楽器共、無伴奏で演奏すること。 (注②) 試験曲の楽譜を提出すること。 (注③) 各自、楽器を持参すること。 ただし、やむを得ず楽器を持参できない場合には、実技試験カードの楽器借用欄の「要」に○印をつけること。 なお、打楽器の受験生は、各自スティックを持参すること。

声 楽																																														
声楽コース ・総合型選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ・学校推薦型選抜B・C ・大学入学共通テスト 利用選抜(後期日程) 社会人入学試験Ⅰ期・Ⅱ期 外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期 帰国子女入学試験	自由曲2曲(暗譜) ・伴奏者は本学で用意する。 ・伴奏用楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。																																													
声楽コース ・一般選抜 ・大学入学共通テスト 利用選抜(前期日程)	下記のA. 課題曲より1曲と、B. 自由曲1曲の計2曲を演奏すること。(暗譜) A. 課題曲 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">1. Star vicino</td><td style="width: 30%;">(S.Rosa)</td><td style="width: 20%;">A-Dur</td></tr> <tr><td>2. Sento nel core</td><td>(A.Scarlatti)</td><td>f-moll</td></tr> <tr><td>3. Se tu della mia morte</td><td>(A.Scarlatti)</td><td>f-moll</td></tr> <tr><td>4. Caro laccio</td><td>(F.Gasparini)</td><td>Es-Dur</td></tr> <tr><td>5. Lasciar d'amarti</td><td>(F.Gasparini)</td><td>f-moll</td></tr> <tr><td>6. Sebben, crudele</td><td>(A.Caldara)</td><td>d-moll</td></tr> <tr><td>7. Per la gloria d'adorarvi</td><td>(G.B.Bononcini)</td><td>F-Dur</td></tr> <tr><td>8. Vergin, tutto amor</td><td>(F.Durante)</td><td>c-moll</td></tr> <tr><td>9. Nina</td><td>(G.B.Pergolesi)</td><td>e-moll</td></tr> <tr><td>10. Nel cor più non mi sento</td><td>(G.Paisiello)</td><td>F-Dur</td></tr> <tr><td>11. 浜辺の歌</td><td>(成田為三)</td><td>As-Dur</td></tr> <tr><td>12. さくら横ちょう</td><td>(中田喜直)</td><td>b-moll</td></tr> <tr><td>13. 浜千鳥</td><td>(弘田龍太郎)</td><td>Es-Dur</td></tr> <tr><td>14. かやの木山の</td><td>(山田耕筰)</td><td>D-Dur</td></tr> <tr><td>15. 荒城の月</td><td>(滝廉太郎)</td><td>d-moll</td></tr> </table> B. 自由曲 ※自由曲については、上記A. 課題曲の中からの選曲も可とする。 受験上の注意 (注①) 伴奏者は、本学で用意する。 (注②) 伴奏用楽譜については、下記のとおりとする。 ・自由曲の伴奏用楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。 (自由曲を課題曲から選択し、調を変更しない場合は伴奏用楽譜の提出は不要) ・課題曲についても、指定された調以外で歌う場合は、伴奏用楽譜を必ず提出すること。	1. Star vicino	(S.Rosa)	A-Dur	2. Sento nel core	(A.Scarlatti)	f-moll	3. Se tu della mia morte	(A.Scarlatti)	f-moll	4. Caro laccio	(F.Gasparini)	Es-Dur	5. Lasciar d'amarti	(F.Gasparini)	f-moll	6. Sebben, crudele	(A.Caldara)	d-moll	7. Per la gloria d'adorarvi	(G.B.Bononcini)	F-Dur	8. Vergin, tutto amor	(F.Durante)	c-moll	9. Nina	(G.B.Pergolesi)	e-moll	10. Nel cor più non mi sento	(G.Paisiello)	F-Dur	11. 浜辺の歌	(成田為三)	As-Dur	12. さくら横ちょう	(中田喜直)	b-moll	13. 浜千鳥	(弘田龍太郎)	Es-Dur	14. かやの木山の	(山田耕筰)	D-Dur	15. 荒城の月	(滝廉太郎)	d-moll
1. Star vicino	(S.Rosa)	A-Dur																																												
2. Sento nel core	(A.Scarlatti)	f-moll																																												
3. Se tu della mia morte	(A.Scarlatti)	f-moll																																												
4. Caro laccio	(F.Gasparini)	Es-Dur																																												
5. Lasciar d'amarti	(F.Gasparini)	f-moll																																												
6. Sebben, crudele	(A.Caldara)	d-moll																																												
7. Per la gloria d'adorarvi	(G.B.Bononcini)	F-Dur																																												
8. Vergin, tutto amor	(F.Durante)	c-moll																																												
9. Nina	(G.B.Pergolesi)	e-moll																																												
10. Nel cor più non mi sento	(G.Paisiello)	F-Dur																																												
11. 浜辺の歌	(成田為三)	As-Dur																																												
12. さくら横ちょう	(中田喜直)	b-moll																																												
13. 浜千鳥	(弘田龍太郎)	Es-Dur																																												
14. かやの木山の	(山田耕筰)	D-Dur																																												
15. 荒城の月	(滝廉太郎)	d-moll																																												
作 曲																																														
作曲コース	下記の課題A・Bによる出題 (60分) A. モチーフによる作曲 B. 和声(バス課題)																																													

専攻楽器別課題曲一覧

<管弦打楽器演奏家課程> 共通事項

- ※スケールのうち短調は和声的短音階で演奏すること(クラリネット除く)。
速度はモデラート。
- ※暗譜を指定している楽器以外は暗譜でなくてよい。
- ※各楽器共、無伴奏で演奏すること。

フルート

- ①スケール：# b 3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、2オクターブで演奏すること
- ②Köhler：「35 Exercises for Flute op.33 vol.1」より2番、4番、13番から任意の1曲
- ③Honegger：「雌山羊の踊り」

オーボエ

- ①スケール：# b 3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、1オクターブで演奏すること
- ②Wiedemann：「45 Etüden für Oboe」より9番と12番

クラリネット

- ①スケール：Eichlerの「Scales for Clarinet」より# b 3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、演奏すること
- ②Rose：「32 Etudes」11番～16番より任意の2曲
- ③Weber：Concertino op.26

バスクラリネット

- ①スケール：# b 3つまでの長調の中より、任意の調を2つ選択し、1オクターブで演奏すること
- ②任意の曲（練習曲も含む）を1曲

ファゴット

- ①スケール：変ロ長調、ハ長調、変ホ長調、ト長調、ニ長調、イ長調から任意の調を2つ選択し、2オクターブで演奏すること
- ②Weissenborn：「Bassoon Studies II」（教則本第2巻）より4番、6番、9番、13番から任意の1曲

サクソフォーン

- ①スケール：サクソフォーンのためのトレーニングブック（須川展也編／音楽之友社）p.51～52より、# b 3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、演奏すること
- ②Ferling：「Quarante-Huit Études」（48の練習曲）より1番と2番

リコーダー

- ①Brüggen：「5 Etudes voor Vingerveiligheid (Broekmans & von Poppel Amsterdam)」より第1番
- ②Telemann：「無伴奏フルートのための12のファンタジー」より第7番
(アルトリコーダーで短3度高く移調して演奏すること)

トランペット

- ①スケール：ト長調、ト短調の両調を2オクターブで演奏すること
- ②Arban：金管教則本第2巻より
「12の幻想曲とアリア」の第3番（ファンタジーブリランテ）の中からイントロとテーマ

ホルン

- ①スケール：変ロ長調、ハ長調、ニ長調から任意の調を2つ選択し、2オクターブで演奏すること
- ②Mozart：ホルン協奏曲第1番 K.412 より第1楽章（カデンツを除く）

トロンボーン

- ①スケール：#♭3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、2オクターブで演奏すること
- ②Rochut：「Melodious Etudes for Trombone Book 1」（C.Fischer版）より第5番
- ③Friedebald Gräfe：ConcertoよりSoloの始まりからThemaの20小節前まで※この楽譜について、入手困難な場合には入試・広報課までお問い合わせください。

バストロンボーン

- ①スケール：#♭3つまでの長調の中より、任意の調を2つ選択し、1オクターブで演奏すること
- ②任意の曲（練習曲も含む）を1曲

ユーフォニアム

- ①スケール：JBCバンドスタディパートブックユーフォニアム（アルソ出版）p.32～33より、#♭3つまでの長短両調から任意の調を、長調・短調よりそれぞれ1つの調を選択し、演奏すること
- ②Kopprasch：「Sixty selected studies for Trombone Book 1」より11番、14番、22番から任意の1曲。繰り返しを除く。
- ③Rochut：「Melodious Etudes for Trombone Book 1」（C.Fischer版）より第15番

チューバ

- ①スケール：#♭3つまでの長調の中より、任意の調を2つ選択し、1オクターブで演奏すること
- ②任意の曲（練習曲も含む）を1曲

ヴァイオリン

- ①スケール：下記A・Bについて、任意の調性を選択し、演奏すること
A. Carl Flesch「Scale System」より、第5番の冒頭12小節
B. 音階教本（小野アンナ著 音楽之友社）より、3度とオクターヴ
(
・A, Bともにスラーはなし。
・全てレガートとする。
・指使いは自由。
)
- ②ロマン派以降の任意の協奏曲より第1楽章（カデンツを除く）

ヴィオラ

- ①任意の協奏曲より第1楽章（カデンツを除く）

チェロ

- ①任意の協奏曲より第1楽章（カデンツを除く）

コントラバス

- ①任意の協奏曲より第1楽章（カデンツを除く）

ギター（暗譜）

- ①Sor：「Etudes op.35」より第13番
- ②任意の曲（練習曲も含む）を1曲

ハープ（暗譜、繰り返しなし）

- ①Naderman：「7つのソナタ」より任意の1曲（全楽章）
- ②任意の独奏曲1曲

打楽器（暗譜、次のA・Bいずれかを選択）

A. 小太鼓

- ①練習曲又は独奏曲より任意の1曲
- ②Goldenberg：「Modern School for Snare Drum」（Chappell版）p.46～51から任意の1曲

B. マリンバ

- ①練習曲又は独奏曲より任意の1曲
- ②Goldenberg：「Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone」（Chappell版）p.64～73から任意の1曲

実技試験課題一覧

■ HONORS 特待生入学試験

すべてのコース・課程において、実技試験カードに記入した曲目順に演奏すること。

専攻	実技試験内容	受験上の注意
ピアノ	自由曲10分程度 〈暗譜〉	<ul style="list-style-type: none"> ・曲数に制限なし。(ただし、10分程度とする。繰り返しは省略すること) ・各試験曲の演奏時間を、実技試験カードに記入すること。 ・すべての楽曲の楽譜のコピーを提出すること。
管弦打楽器	自由曲10分程度 〈暗譜でなくてよい〉	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器共、無伴奏で演奏すること。 ・試験曲の楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。 ・譜面台は本学で用意する。 ・各自、楽器を持参すること。 ただし、やむを得ず楽器を持参できない場合には、実技試験カードの楽器借用欄の「要」に○印をつけること。なお、打楽器の受験生は、各自スティックを持参すること。
声楽	自由曲2曲 〈暗譜〉	<ul style="list-style-type: none"> ・伴奏者は本学で用意する。 ・伴奏用楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。
作曲	A. 作品提出 自作品1曲の楽譜提出 (コピー楽譜可) B. 口頭試問 提出作品に関する試問 (15分程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の形態、楽器編成、所要時間等は自由とする。

■ 編入学試験(第2年次・第3年次共通)

すべてのコース・課程において、実技試験カードに記入した曲目順に演奏すること。

専攻	実技試験内容	受験上の注意
ピアノ	自由曲(10分以内) 〈暗譜〉	<ul style="list-style-type: none"> ・曲数に制限なし。(ただし、10分以内とする。繰り返しは省略すること) ・各試験曲の演奏時間を、実技試験カードに記入すること。 ・楽曲により、楽譜のコピー提示を求める場合は、後日直接受験生に連絡する。
管弦打楽器	自由曲1曲(7分以内) 〈暗譜でなくてよい〉	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器共、無伴奏で演奏すること。 ・試験曲の楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。 ・譜面台は本学で用意する。 ・各自、楽器を持参すること。 ただし、やむを得ず楽器を持参できない場合には、実技試験カードの楽器借用欄の「要」に○印をつけること。なお、打楽器の受験生は、各自スティックを持参すること。
声楽	自由曲2曲(10分以内) 〈暗譜〉	<ul style="list-style-type: none"> ・伴奏者は本学で用意する。 ・伴奏用楽譜を(変更やカットを含み、記入事項があれば記入して)提出すること。
作曲	和声 バス課題(60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・近親転調を含む16小節程度のバス課題を出題する。